

「（仮称）汚泥再生処理センター建設工事」総合評価落札方式落札者決定基準

分類	評価（審査）項目	評価（審査）内容	評価（審査）基準	評価方法	配点	小計
企業の 施工実 績等	企業実績等	受注実績	過去10年間に同種工事について、単体企業又はJVの代表者として請け負った工事件数	定量	1	4
		ISO等の取得状況	本社、工場等、当該工事関係部署がISO9000、ISO14000シリーズ、エコアクション21の認証を取得しているか。 （ただし、ISO14001とエコアクション21の重複加点は行わない。）	定量	1	
		配置予定監理技術者の実績	同種工事についての過去の監理技術者としての施工経験	定量	1	
		配置予定専門技術者	元請として配置できる建築工事、管工事、電気工事における1級の資格を有し5年以上の実務経験を有する専門技術者 専門工事毎に1人以上配置する人数で評価する。	定量	1	
環境に やさし い施設	周辺環境対策	周辺環境との調和	施設が宅地に隣接し、鑄川と国道254線に挟まれ、周囲から眺望できる用地であることから、施設の外觀・高さ等、景観に配慮した計画になっているか。	定性	3	5
	公害防止対策（稼働時）	臭気対策	施設全体の臭気防止、個別臭気対策、排出濃度低減及び放流量削減等の具体的な提案がなされているか。	定性	2	
安全に 配慮し た施設	施設全体計画	全体配置計画	敷地の効率的な利用を図り、機能性・安全性を確保した全体動線に対し具体的な提案がなされているか。	定性	2	17
	作業動線	作業動線・見学者動線	各室及び各設備について作業員・見学者を考慮した合理的な動線計画の提案がなされているか。	定性	2	
		車両動線	収集車両、メンテナンス車両、薬品搬入車両、資源物運搬車両、職員車両、来客車両の動線が錯綜せず、使い易い動線となっているか。	定性	2	
	安全対策	安全対策（稼働時）	維持管理員、見学者等の安全対策について、具体的な提案がなされているか。	定性	2	
	災害対策	災害対策	各種機器の浸水防止対策について、効果の確実性の高い提案がなされているか。	定性	3	
大規模地震発生後の事業継続性を考慮した復旧の容易さ、早期復旧のための対策について、優れた提案がなされているか。			定性	3		
大地震時、浸水時における避難計画・避難経路・避難場所に関わる提案がなされているか。			定性	3		
安定稼働に 優れた施設	処理システム	負荷対策	長期的・短期的なし尿処理等の量的・質的変動に対して具体的な対応策が提案されているか。	定性	3	16
	主要機器処理能力	機器の処理能力	要求する水処理性能、脱水性能等を達成するための具体的な提案がなされているか。	定性	2	
	運転管理	耐久性	プラント設備の耐久性の高い機材等の採用について具体的な提案がなされているか。	定性	4	
		トラブル防止策	機械設備等のトラブルの未然防止策や機械の故障時の対策について、具体的な提案がなされているか。	定性	4	
		操作性	日常整備におけるメンテナンスの容易さや、長期間の使用を見据えた設備の交換の容易さについて、具体的な提案がなされているか。	定性	3	
資源回 収機能 を備え た施設	資源化	資源化計画	資源化物の製造方法、製造量及び品質確保に対して、具体的な提案がなされているか。	定性	2	8
		製造環境	製造過程の自動化など、資源化物の製造における衛生面などの作業環境について具体的な提案がなされているか。	定性	3	
		資源化の柔軟対応	受入施設の事情により、資源化物の受入が困難な時に対応できる工夫がなされているか。	定性	3	
経済性 に優れ た施設	維持管理	維持管理経費	15年間の維持管理に係る人件費、電気料金、水道代、薬品費、活性炭費、点検、補修費等の合計の提案について	定量	10	17
	維持管理	経費削減策	長期的、短期的なし尿等の量的・質的変動を考慮した維持管理経費削減に関する具体的な提案がなされているか。	定性	3	
	省エネルギー対策	省エネルギー	建物全体、プラント設備の使用エネルギー削減について具体的な提案がなされているか。	定性	4	
その他	地域経済の活性化	地域経済の活性化	地元企業との協力、連携、地元住民の雇用等、本工事を通じて地域経済の活性化、地域貢献について具体的な提案がなされているか。	定量	2	3
		本工事以外での地域貢献	本工事以外での地域貢献について、優れた提案がなされているか。	定量	1	
合 計						70

(注1) 評価(審査)項目の記載内容が適正でなかったり、(未記入を含む)場合、提案を求めている事項が1つでも欠落している場合、入札参加者独自の提案であることが確認できない場合は欠格として、入札参加を認めないものとする。

(注2) 配置予定専門技術者は、当工事を施工するに当たり必要の一級国家資格(技術士除く)を有している人数について、評価する。

(注3) 過去10年とは、平成22年4月1日～公告日までとする。

(注4) 15年間とは、令和6年4月1日～令和21年3月31日とする。

(注5) 定性評価項目については、以下の方法により評価するものとする。

評価	判断基準	配点率
A	提案内容が秀でている。	配点×1.00
B	提案内容が特に優れている。	配点×0.75
C	提案内容が優れている。	配点×0.50
D	提案内容がやや優れている。	配点×0.25
E	提案内容が要求水準を満たす程度。	配点×0.00

(注6) 維持管理費については、以下の方法により評価点を算出する。(小数第3位切り捨て)

$$\text{維持管理費 評価点} = (\text{維持管理費配点}) \times (\text{最低維持管理費}) / (\text{当該入札者維持管理費})$$

(注7) 総合評価の方法(加算方式)(小数第3位切り捨て)

$$\text{価格評価配点} \times \frac{\text{最低価格}}{\text{入札価格}}$$